

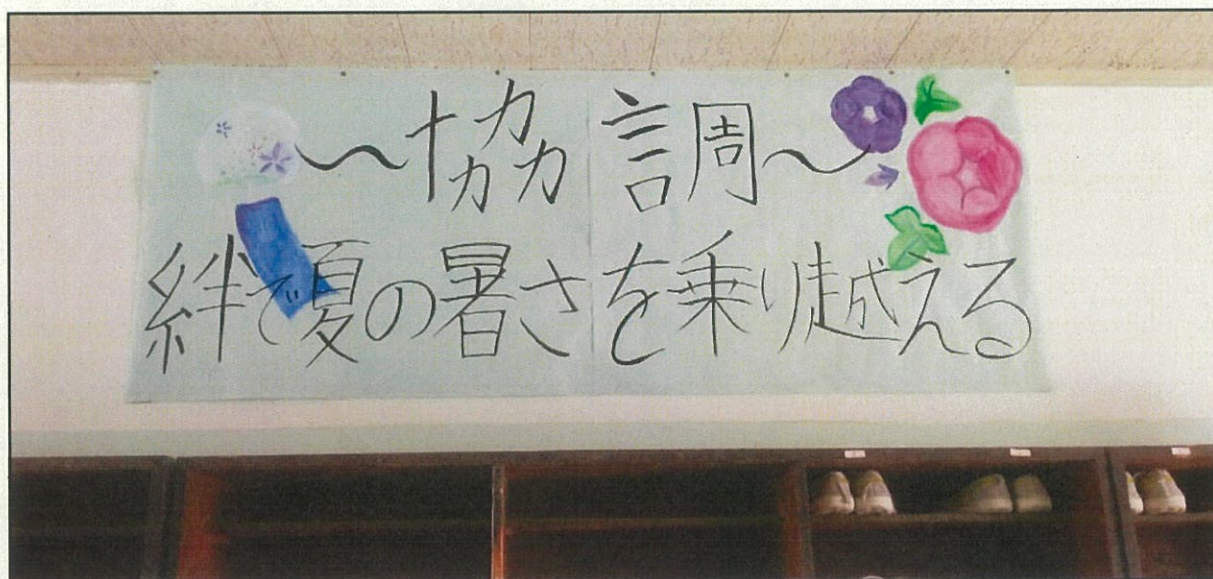
2 学年だより

夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

「7月の目標が貼られました」



7月の目標が下駄箱の上の壁に貼られました。夏休みに入るまでの1ヶ月間に学年みんなが意識する言葉は「協調」ということになりました。一人ひとりがいろいろな場面で協力して、学年の和を大切にしようということです。この目標を達成するかのように、最近2年生の掃除に対する姿勢はすばらしいと思います。掃除の時間に2年生の掃除場所に足を運んでみると廊下を一生懸命に雑巾で拭いている生徒や階段を丁寧に掃いている生徒、友達がまとめたゴミをちり取りで丁寧に取っている生徒など頑張っている姿を見ることができます。このような、日常の生活で分担されている仕事を気持ちよく一人ひとりがこなしていくことが協調の原動力になると思います。

忙しい中、2組の福原黎さんが朝顔と風鈴を描き添えて目標を作ってくれました。とても涼しげでさわやかな目標に仕上げてくれました。「福原さん、また目標を描いてもらえますか？」と頼むと「はい、いいですよ。描いてきます。」と快く引き受けてくれました。福原さんのみんなのために行動してくれる気持ちも「協調」だと思いました。下駄箱の壁は高いので脚立を使って貼り付けます。部活中でしたが、陸上部の男子二人が練習を中断して貼ってくれました。気持ちよくみんなのために仕事を引き受けてくれるのがとてもうれしい気持ちになりました。「協調」を意識して、夏休みまで頑張りました！

「廊下に社会科コーナーを作ります」

新しい評価の観点で「主体的学習に取り組む態度」が導入されました。社会科では、「主体的に学習に取り組む態度」を伸ばすために、廊下に社会科のコーナーを設置していろいろな問題を投げかけていきます。コーナーでは、「あなたは、どう思いますか？」などの意見を求める問いを出しますので、自分でいろいろ調べて意見をまとめて返してください。充実した意見については、「主体的に学習に取り組む態度」として評価していきます。ただし、意見を返さなくても評定が下がるとか減点されることはありませんので安心してください。積極的に意見をまとめて、いろいろな社会現象に強くなりましょう！期待しています。